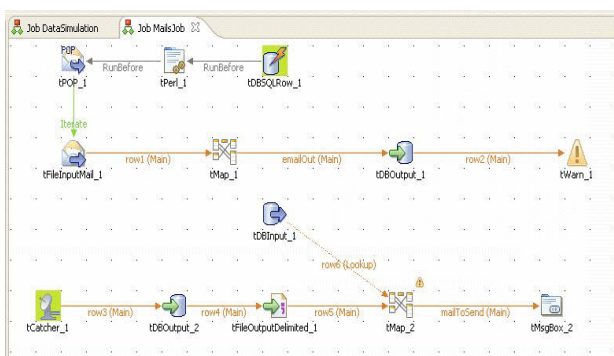


Jaspersoft ETL™ | BIの為のデータ統合

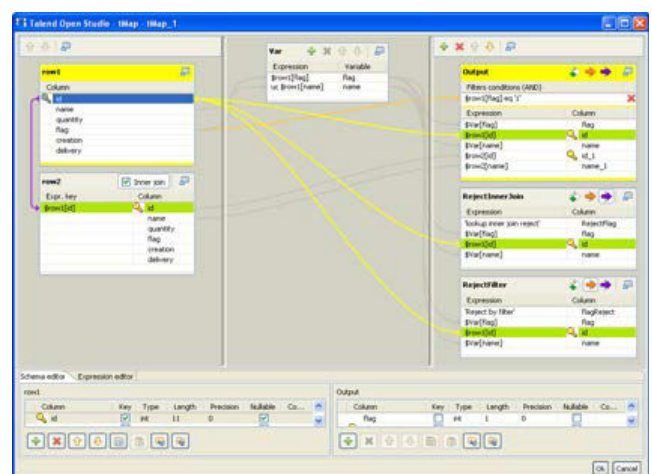
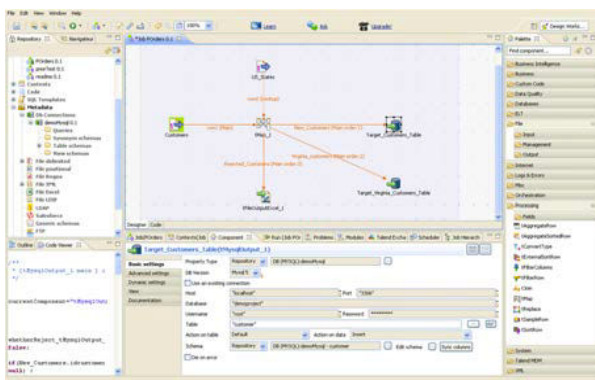
JasperETL は、Talend のテクノロジーを使用した最も柔軟で直感的、かつパワフルな ETL(データの抽出・加工・ロード)のためのオープンソースツールです。オペレーショナル データ ストア(ODS)、データマート、データウェアハウスのローディングといったビジネスインテリジェンス プロジェクトにおけるデータの移動・加工をグラフィカルにデザイン・スケジュール・実行することができます。

Jaspersoft Business Intelligence Suite として使用することで、データ統合プロセスを開発・管理・文書化することができ、より正確で幅広いレポートングならびに JasperServer および JasperAnalysis によるオンラン分析処理(OLAP)が可能になります。JasperETL は Jaspersoft Business Intelligence 製品同様、単体でもアプリケーションやシステムにおいて総合的な ETL 機能をお使いいただけます。

オープンソースをベースとする JasperETL の強みは、大規模で活発にコラボレートが続けるオープンソースコミュニティからの最新アップデート、ならびに Jaspersoft が提供するコマーシャルサポート、プロフェッショナルサービス、および専門トレーニングの双方が得られることです。



ETL ジョブのワークフローをグラフィカルにデザインして、ソースデータをターゲットシステムに移動することが可能



データマッパーにより、ソースカラムデータの
変換方法およびターゲットテーブルへのフローを
定義することが可能。

JasperETL を選ぶ理由

ETL セグメントが市場全体として JasperETL を必要としています。

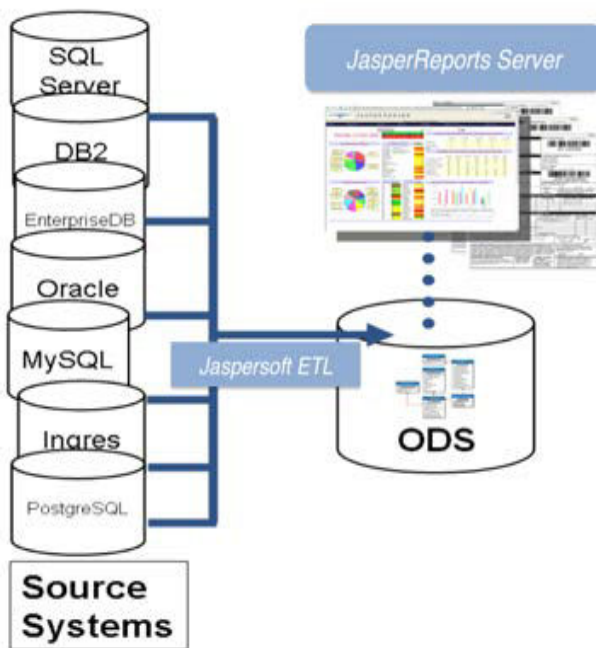
- ETL プロジェクトの半数以上は手作業で進められています。ETL ツールが高額であるというのがその理由です。
- 年を追うごとにデータ規模、ならびにデータベースおよびアプリケーションの種類が増大し、ETL の開発、稼働パフォーマンス、および拡張に対する生産性を向上するために ETL ツールを使用する必要性が高まっています。
- 各種規格適合作業が飛躍的に増大し、文書化されて保守が容易なデータ統合が必須となっています。
- ETL は BI システムにおいてレポートおよび分析の迅速性と品質を向上するために欠かせないコンポーネントです。ガートナーグループのアナリストによると、ビジネスインテリジェンスは2007年における IT 費用のトップ項目であり、過去3年間において2番目に大きな IT 支出項目であり続けています。

レポートのための ODS へのデータロード

JasperETL を使用すると、複数のデータソースを単一のオペレーショナルデータストア(ODS)に集約することができます。ODS により、レポートの一元管理およびミッションクリティカルなアプリケーションの負荷軽減が可能となり、ユーザーのレポート実行によるアプリケーションのパフォーマンス低下を防ぐことができます。

ODS はデータウェアハウスとは異なります。データウェアハウスにはカレントデータおよび過去データの両方が含まれるのに対し、ODS にはカレントのオペレーショナルデータだけが含まれます。

JasperServer などのレポートツールはデータソースの種類を感知することなく、稼働しているシステムまたは OSD、およびその他各種環境下のデータに対してレポートを実行することができます。



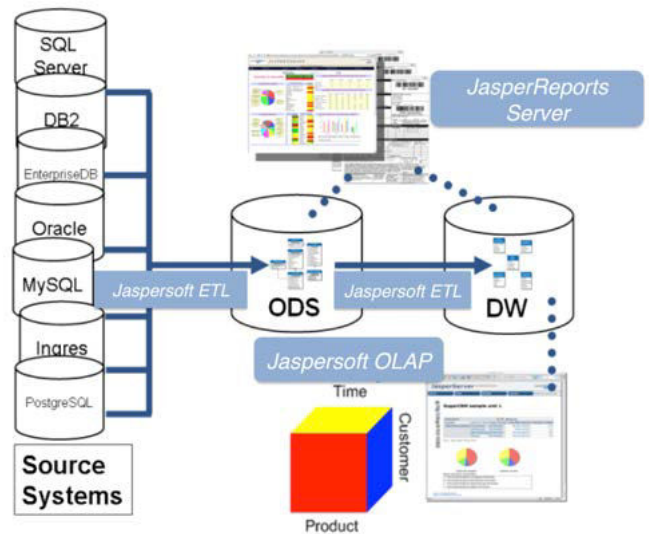
レポートのための ODS へのデータロード

分析のための DW および DM へのデータロード

ODS とは対照的に、データマートおよびデータウェアハウスは分析用途を目的として、カレントおよび過去データの双方を含む大規模データに対するクエリー表現および高パフォーマンスを引き出すために最適化されています。データマートおよびデータウェアハウスでは、高度に非正規化されたスタースキーマまたはスノーflakeスキーマ型のアプローチをとるのが一般的です。

通常データウェアハウスでは時間をかけて全社から集めたデータをまとめます。それに対してデータマートはデータ規模が小さく、特定の主題または部署にフォーカスしたものです。

JasperETL は、データマートおよびデータウェアハウスのローディングおよび定期的リフレッシュに最適のツールです。



分析に使用する DM および DW

JasperETL の概要

JasperETL はドラッグ & ドロップ操作のグラフィカルなデザイナーにより、Perl、Java、SQL のコードを生成します。生成されたコードはどこにでも配置が可能で、データの抽出、加工、ロードを実行します。JasperETL は国際化およびローカライズ対応済です。

メリット：

- **高い生産性**：JasperETL を使用することにより、データ統合プロセスの作成・管理・保守が容易になります。ユーザーインターフェースが直感的でグラフィカルなので、最小限のトレーニングですぐにマスターできます。
- **お手頃な価格**：従来の ETL ツールとは異なり、JasperETL は低価格でのサブスクリプションが可能なので、初期費用を大幅に抑えることができます。
- **高パフォーマンス**：JasperETL のベンチマークでは商用の ETL ツールと同等のパフォーマンスが得られています。
- **スケーラビリティ**：JasperETL の分散アーキテクチャーにより提供されるソリューションは拡張可能性に富んでいるので、中小規模事業所にも大規模企業にも最適です。

グラフィック ビジネス モデラー

トップダウン式アプローチを採用したビジネスモデラーにより、関連部門の関係者間で統合プロセスのデザインを共有することができます。また、ビジネスモデラーを使用することで、業務ワークフローを簡単に記述することが可能になります。ワークフローには通常、現在社内で稼働中のシステムおよびプロセスに加え、将来の需要予測も含まれます。ワークフローの定義に使用する図形や線分を提供するパレットを備えた直感的でグラフィカルなワークスペースを使って標準化されたワークフロー表記に基づいて、システム、接続、ステップ、要件をデザインすることができます。

作成中のデータ統合タスクの要件の検討やそれに対するフォローアップを ETL ユーザーが行う際に有益となる事業計画構築も、オプションで ETL ジョブ定義のステップに組み込むことが可能です。

グラフィカルなジョブデザイナー

ジョブデザイナーによって、統合プロセスの実作業に必要な機能をグラフィカルに使用することができます。

コンポーネントおよびコネクターのグラフィカルなパレットをコンポーネントライブラリーとして提供。コンポーネントおよびコネクターを図面にドラッグ & ドロップし、つなぎ合わせてプロパティーを設定するだけで統合プロセスを作成することができます。しかも、ほとんどのプロパティーはメタデータから引き継がれるので設定が不要です。

コンポーネントライブラリーは、マッピング、変換、ルックアップなどの基本機能、およびデータフィルタリング、データ多重化、E-LT な

どの特殊機能を提供し、メジャーな RDBMS、ファイル形式、および LDAP ディレクトリーをサポートします。また、Perl、Java、SQL などの標準言語を使用して容易に拡張することができます。

JasperETL ではポイント & クリック操作をするだけで、ライブラリー内のコンポーネントから選択したアクションの追加をはじめ、コンポーネントの設定・作成、コンポーネント間の接続およびリレーション設定まで簡単に行うことができます。また、ETL ジョブ実行用に生成されたソースコードを見ることも可能です。

豊富なデータ種類のソースおよびターゲットをサポート

デリミター区切りのテキストファイル、LDIF ファイル、XML ファイル、データベース、パッケージアプリケーションなど、さまざまなデータ種類のソースおよびターゲット用のコネクターを準備。従来の ETL ツールとは違い、各種コネクターが標準装備されているので、追加コストが発生しません。

ジョブのデバッグ機能

変換プロセス内のデータフローをリアルタイムでトラックすることができる強力なデバッグ機能および調整機能を装備。

ジョブデザイナーのグラフィカルなインターフェースを使用して統合ジョブを実行すると、リアルタイムで統計情報が表示され、処理および拒否された行数、ならびにスループットが毎秒当たりの行数で分かるので、処理中にボトルネックが発生している場合に迅速なアクションをとることができます。

また、トレースモードをオンにして、行ごとの動作を表示し、変換結果を確認することもできます。もちろん従来どおりのブレークポイントや変数を使ったデバッグも可能です。

どのようなターゲット言語を使用していても、JasperETL で生成したコードはデザイン環境から見ることができアクセス可能です。

ジョブのスケジュール

JasperETL は、ジョブの自動実行を設定するためのスケジューラーを装備しています。スケジューラーは UNIX の Crontab および Windows の Cron ユーティリティをベースにしています。コマンドライン実行には外部スケジューラーに組み込むことも可能です。

オープン アプローチ

プロプライエタリーツールは、バックエンドの処理を隠したブラックボックスなので、文字通りベンダー独自のものです。それに対して、JasperETL はオープンソースをベースにしているので、必要に応じてソースコードにアクセスし、コードの変更・拡張が可能です。また従来ツールが使用する変換エンジンおよび言語もプロプライエタリーなものです。これに対し、JasperETL の生成コードは Perl、Java、SQL なので、業界標準のすべてのエンジンで実行可能です。

シンプルでお手頃な価格

従来の ETL ツールは高価な上に価格体系が複雑であったのに対し、JasperETL の価格体系はシンプルです。従来ツールは一見割安に見えても、CPU、プラットフォーム、開発者、コネクタなどの組み合わせで価格が決まることが一般的です。これに対し、JasperETL は ETL 開発者数に基づいて価格が決定します。必要に応じて何個の CPU 上でも、何台のサーバー上でも JasperETL を実行することができ、ビジネスアプリケーションおよび RDBMS 用のコネクタが製品に標準装備されているので追加コストが発生しません。JasperETL は ETL 市場における最も安価な TCO を実現した製品であり、あらゆる規模の企業にお手頃な価格での導入が可能です。

最小システム要件

JasperETL には外部要件は以下を除き、ほとんどありません。

- Java JDK 1.5 以上
- Windows 2000、Windows XP、または Windows Server 2003

Jaspersoft ソフトウェアの入手方法

コミュニティ版は、jasperforge.org からダウンロード可能です。プロフェッショナル版およびエンタープライズ版は、年間または複数年のサブスクリプション契約での提供となります。無償評価版の入手や、詳細を知りたい場合は、以下のアドレスにメールでご連絡ください。

Email: sales@jaspersoft.com

または jaspersoft@workbrainjapan.com

無償評価版は

<http://www.jaspersoft.com/jaspersoft-business-intelligence-software-trial>

または、

<http://www.workbrainjapan.com/en/jaspersoft.html>

からダウンロードすることができます。

サービス&サポート

Jaspersoft は、専門的トレーニング、プロフェッショナルサービス、テクニカルサポートを提供しています。

テクニカルサポート

Jaspersoft は、お客様の BI 導入や円滑なシステム運用を支援するために、メールや電話でのプロフェッショナルなテクニカルサポートを提供します。

トレーニング(教育)

Jaspersoft のトレーニングでは、インストールや基本操作等の基礎から、実際の導入にかかわる実務的なトレーニングまでを集合形式もしくは、オンサイトにてご提供致します。

プロフェッショナルサービス

Jaspersoft のプロフェッショナルサービスでは、導入から活用までを支援いたします。Jaspersoft プロフェッショナルサービスは、プロジェクトの立ち上げを迅速化し、完了までの時間を最小にし、プロジェクト推進を効果的にする支援サービスです。

Jaspersoft についてのお問い合わせは

本カタログもしくは Jaspersoft に関するお問い合わせは、以下の連絡先にお問い合わせください。

<p>Jaspersoft Headquarters 539 Bryant Street, Suite 100 San Francisco, California 94107, USA Phone: 888.399.2199 or 415.348.2380 Email: sales@jaspersoft.com Web: www.jaspersoft.com</p>	<p>Jaspersoft Japan: ワークブレイン・ジャパン株式会社 〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目12番21号 ディアシティ赤坂西館306 TEL: 03-6277-6865 FAX: 03-6277-6970 Email: contact@workbrainjapan.com Web: http://jaspersoft.biz</p>	<p>販売代理店</p>
--	---	--------------